

卒業証書授与式

天候には恵まれましたが、肌寒さの残る13日、130名の生徒が大宅中学校を巣立っていきました。本当に素晴らしい卒業式でした、と来賓の方々からの声が聞かれました。

一人一人に卒業証書を手渡ししながら、中学校の課程を修了して新たな世界に入るという決意に満ちた新たな思いが伝わってきました。義務教育の終了という力を測ることはなかなか難しいことですが、一つは次の世界に入るための決意ができることが指標ではないかと、一人一人の顔を見ながらそのように思えました。

私からは三つ思いを述べました。一つめは、「志」、つまり、自分のための人生とともに人のための人生であること、他の人や周りの人に何ができるかを探求求めて欲しいということを述べました。二つめは、「想像すること」、つまり、「おもんぱかる」ことの大切さを述べました。「みんな違っていい」「みんな違って当たり前」といわれる裏に、その人の立場に立っていろいろなことを考えてくださいといい、その理由ために、相手の立場に立って自分が今言おうとしていることに耳を傾けることで、相手がどう思うかを見てくださいと述べました。三つめは、「あきらめない」ということです。最後までやり切るという気持ち、もし、うまくいなくても、休むこと、リセットすること、方向を変えることなどで目先を変えて再び挑戦することで、あきらめない気持ちを持って欲しいということを伝えました。それらは、お互いが巡り巡っての人との関係性を示すもので、こうした中で私たちは生きていることをしることで、しかし、最後は、自分の人生は自分で決定し、人のせいにせず、自分の道を一步ずつ進めて欲しいことを述べました。

また、PTAの山村会長からは、アップル社の故スティーブ・ジョブズ氏のスピーチから「今やっていることを信じなさい。そして、疑うことなく一生懸命に取り組みなさい」という体験談の話をされました。そして、最後に保護者に向かって、大切にしてきた合唱で締めくくりました。中学校の最後の合唱は体育館全体に響き渡りました。素晴らしい卒業式に大宅の現在を見る思いがしました。



学校評議員会

17日の夜、学校評議委員会を開催いたしました。本校では、評議員を自治連の会長をはじめ、社会福祉協議会、女性会など各種団体の方々や同窓会の会長などをお願いしていますが、多くのご参加の下で行われました。

学校側から、生徒指導や学習指導、各学年や育成学級の様子、並びに今年度の卒業生の動向などをお話するとともに、評議員さんからのご意見を伺いながら話は進みました。落ち着いた様子は卒業式にも現れ、今までにないよい様子であることが分かったとか、学力実態についての質問やふれあいトークの話など、多岐にわたる話し合いが行われました。部活動の結果については、よい成績などは幕で知らせる等、大宅学区が元気になるように宣伝して欲しいなどの意見も聞かれました。また、評議員からは、教職員へのねぎらいの言葉なども聞かれました。学校を開いていくこと、地域の皆さんに中学校を知ってもらう努力を、こちらはしなければならぬと感じました。来年はいよいよ30周年となります。地域とともにある学校をさらに進めていきたいと思えます。

平成26年度 修了式

本日、いよいよ26年度の修了式となりました。3年生は卒業して、1・2年だけの修了式となりました。3年生が抜けた式はちょっと寂しいかもしれませんが、4月には新しく新入生が入学して、27年度が始まります。もう春はそこです。春季休業は学年がかわる節目の休みですので、夏季休業や冬季休業とはちょっと気持ちも違う休みとなります。

この休み次のことを振り返ってみることが大切です。一つ目は、当面したことに集中して取り組めたかどうかです。二つ目は、自分の将来を目指したことにがんばれたかどうかです。そして、三つ目は、何度も言いましたが、「志」、つまり、人のために役立った自分であったかということです。こうした振り返りをしながら、自分を向上させていくことが大切です。節目、節目でその振り返りの指標を考えながら、自分を見つめ直してください。

来年度は4月6日が始業式です。事故や怪我、そして、健康に留意して4月6日、元気な登校を待っています。

春休みと4月当初の予定

3月26日(木)	12:00～	転退職される先生方をホームページに掲載します
3月31日(火)	10:00～	離任式
4月1日(水)	部活動停止	
4月2日(木)	部活動停止	
4月6日(月)	8:15～	組分け発表
	8:45～	着任式、始業式
	10:45～	入学式準備
	13:30～	新入生前日指導
4月7日(火)	9:00～	組分け発表
	10:00～	入学式